

M.F.H.H.

'MI IN'



増補版

この本のP.3～P.10のあらすじ

なんやかんやあって色ボケと化してしまった
大矢門斗は、偶然そこにやって来たゲーコ
に心を奪われ、彼女を押し倒し、そして

・・・いかん、文字で書いていたら
自分自身 可笑しくなってきました!



—唐突では
ありますが…

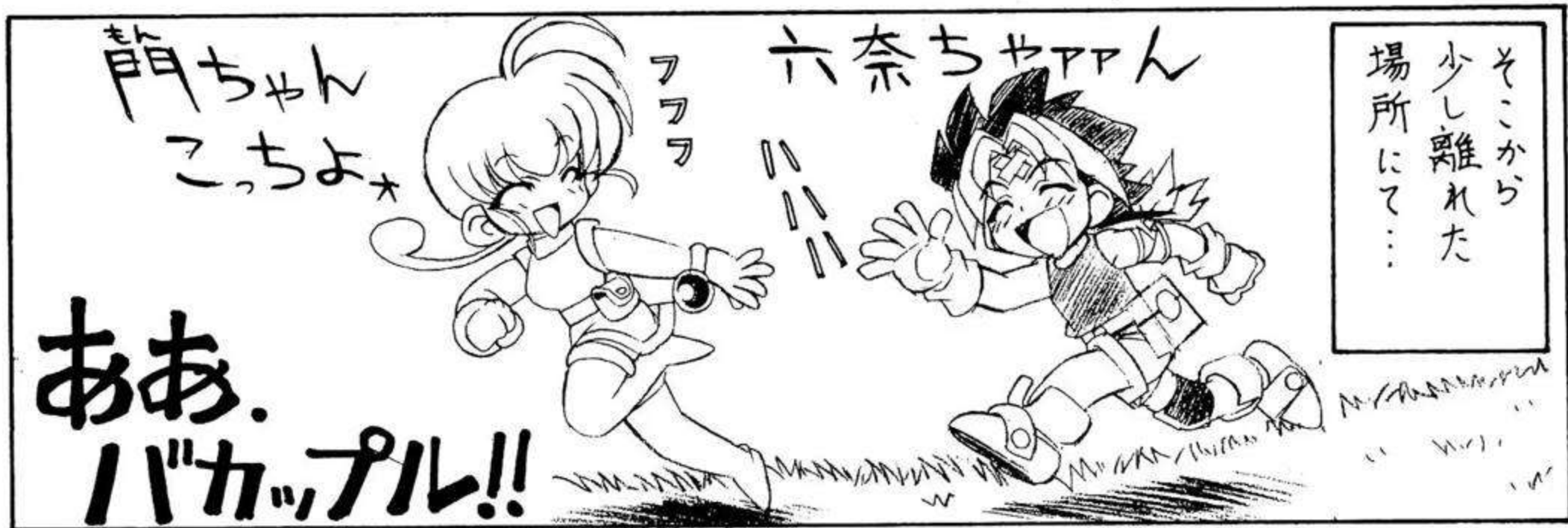
この忠佐衛門
今日という今日は
腹を決めましたぞ

我がお屋敷に
代々伝わりし
この秘薬を用いて
坊ちやまを男らしく
してみせますのじゃ!



ああッあの薬を
誰かが口にしたら
大変な事に…

ちなみに
僕の出番は
ここまでですじゃ



そこから
少し離れた
場所にて…

六奈ちやん

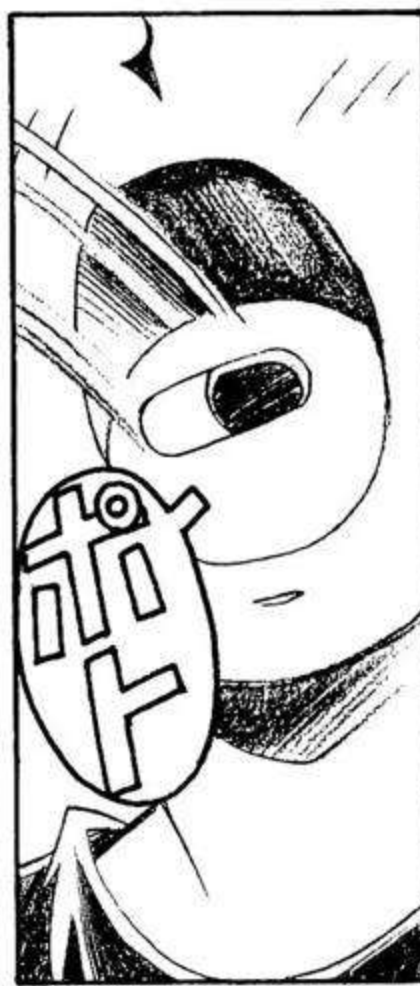
門ちゃん
こっよ*

ああ.
バカッパル!!

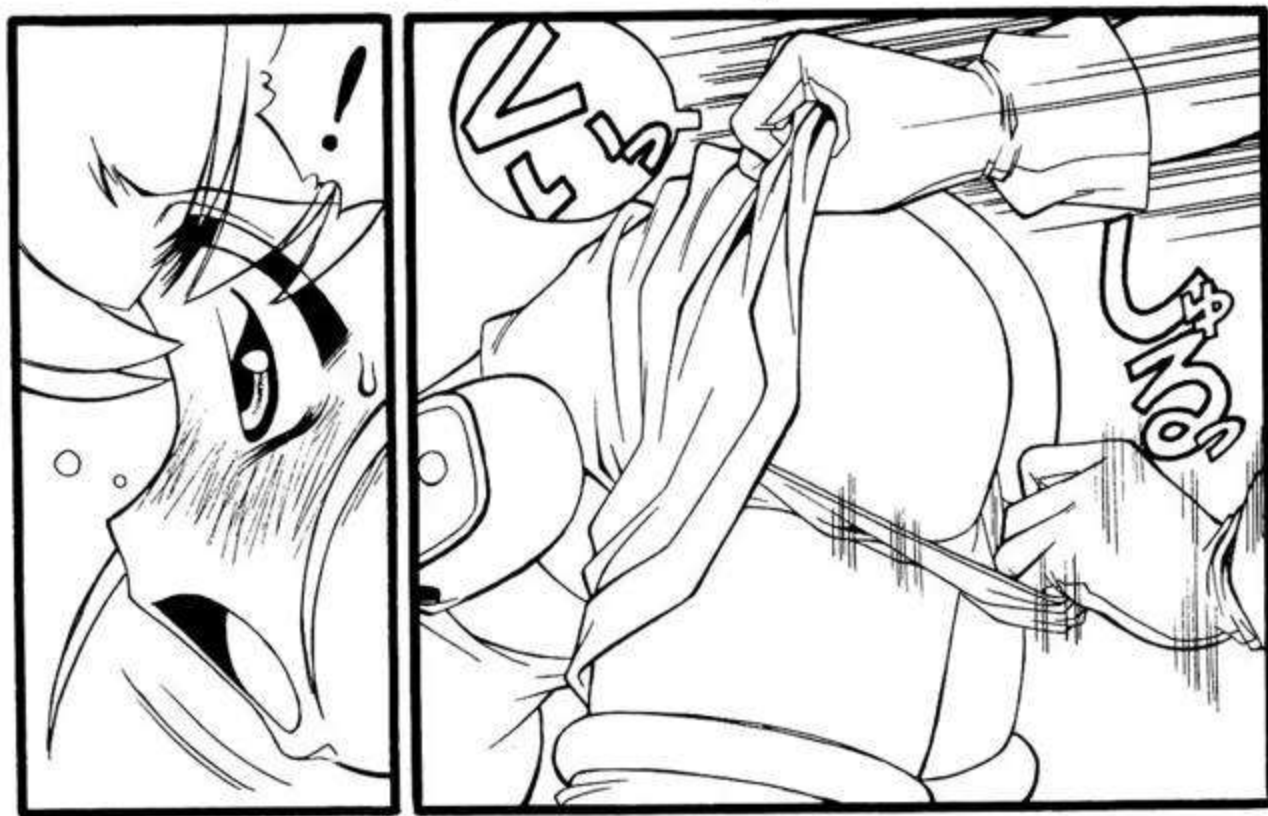


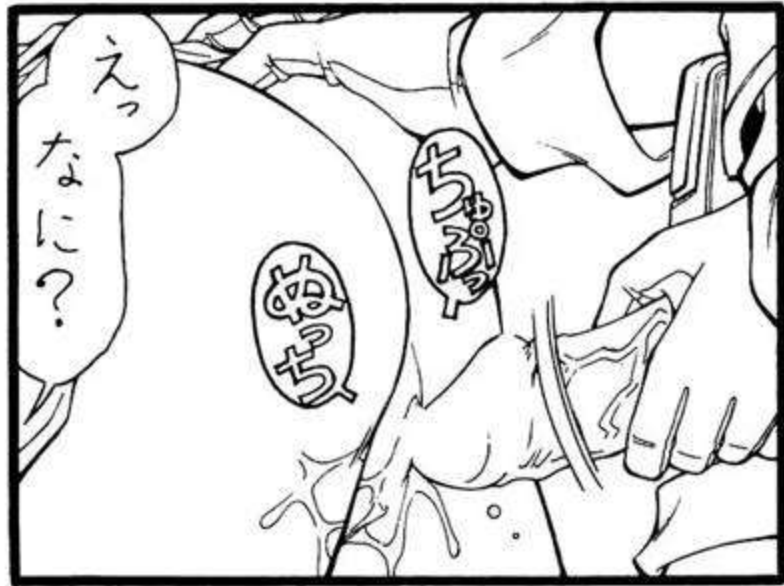
どうしたの?
門ちゃん

ぴたっ



あ

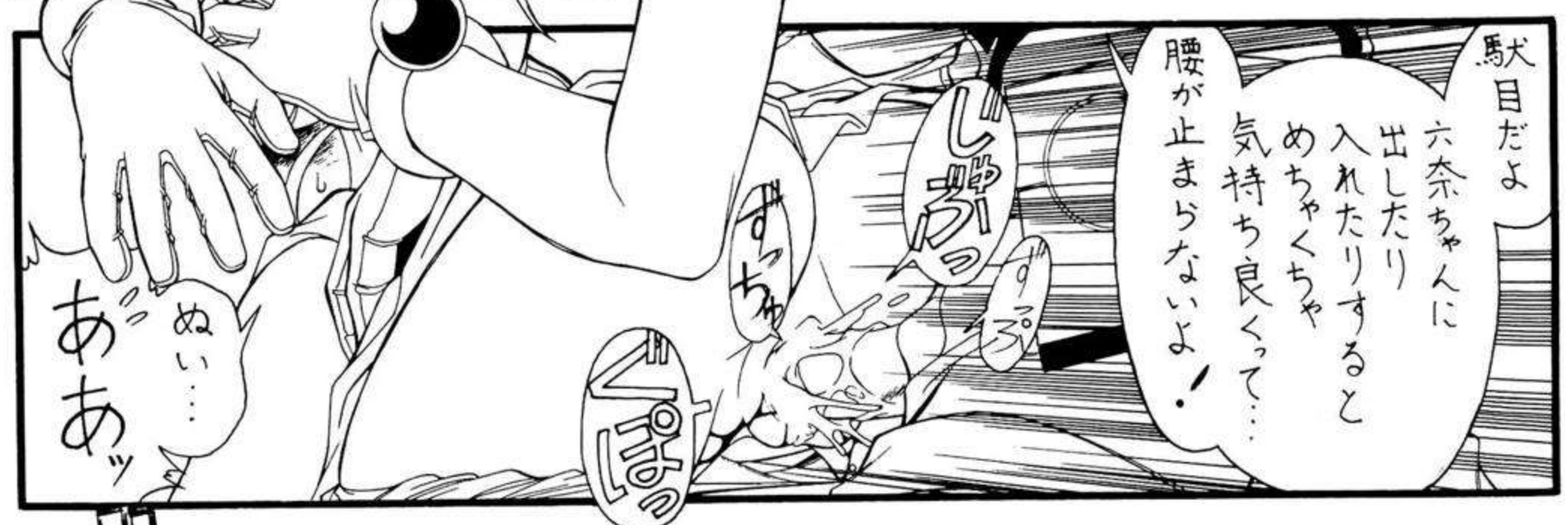






六奈ちゃん
全部
六奈ちゃんの膣内に
挿入ったよ！

痛いッ
痛いよオ
ぬいてエ
早くぬいてエ



馬目だよ
六奈ちゃんに
出したり
入れたりすると
めちゃくちゃ
気持ち良くて…
腰が止まらないよ！

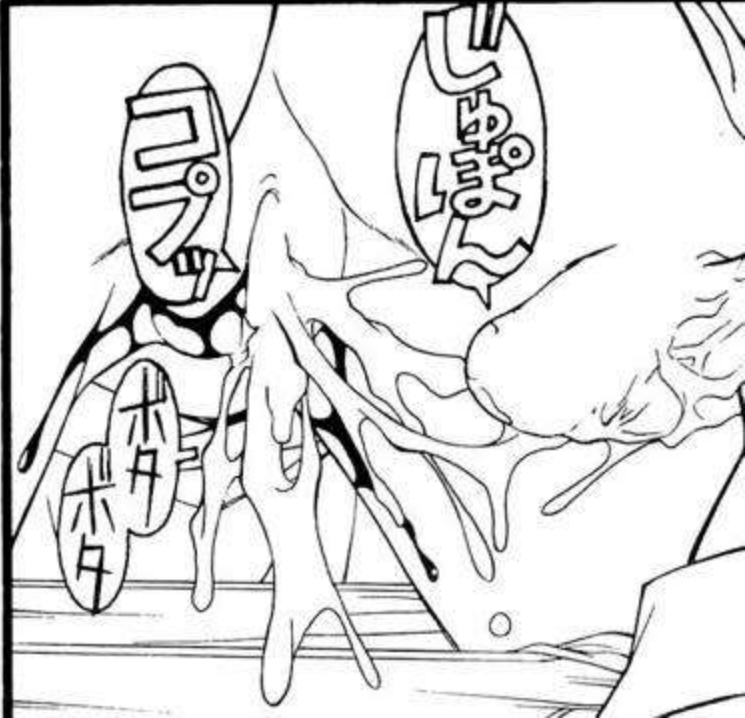
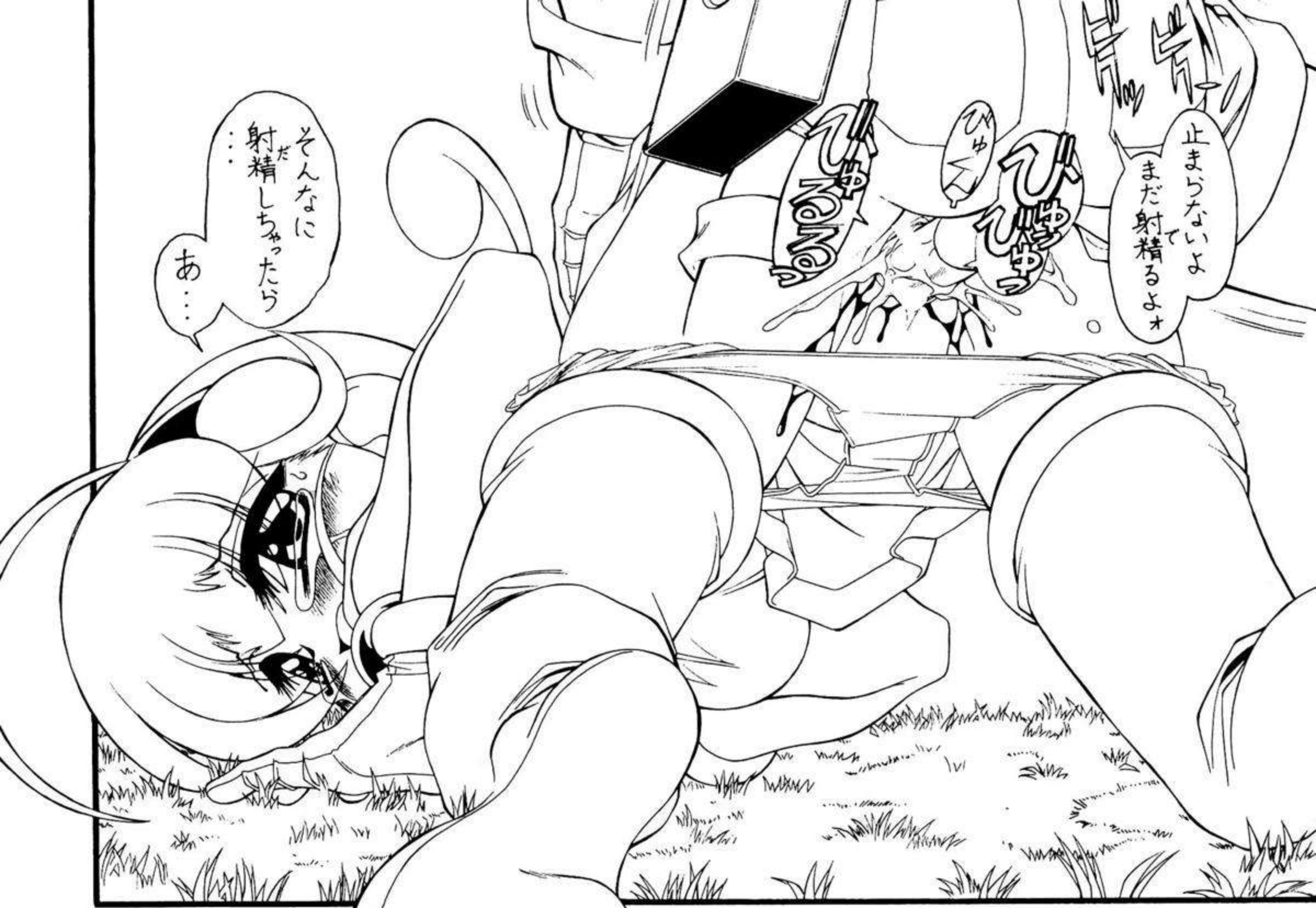
あぁ
ぬい…
あぁ



いやアア
痛いッ
痛いッ

ハハハハ
ハハハハ
ハハハハ









ゲーコ
お姉ちゃんの
おっぱい
おいしいよ

す...吸わないでく...
吸ってはダメ...ああッ

ああッ

ちゅっ

ちゅっ

そんな...
恥かし...

ああッ



あッ

だって
ボクのが

ぬち

ちゅっ



ゲーコお姉ちゃんて
感じやすいんだね
おっぱいを
吸っただけで
おまんこの方も
トロトロに
なってるよ

そんなの
ウソですわ

そんなところ
見ないで下さい

ウソじゃないよ

ぬち



こんなにスナナリ
はいちやうぐらい
濡れてるんだよ

あ
あ

ぞ
ゆ
ゆ

ーだけど
このままだと
せかくの
胸が
触りにくい
なア



ぐ
い
っ



ああッ
駄目 エエ

抜いて下さい

ほり聞こえる?
こんなに音が
出るぐらい
濡れてるよ

じゅわ
じゅわ
ぬい
ぬい



ほり
さっきより奥まで
届いているのが
判るでしょ

だ…ハン
だめエ

そんなに深く…

ああッ

ぬちゅっ

しゅっ
しゅっ

それにお姉ちゃん自身の体重で
前よりもっと根元の方まで
なか はい
膣内に挿入する事が出来たよ



これでまた
おっぱいを触る事が
出来るよ



むいっ
むいっ

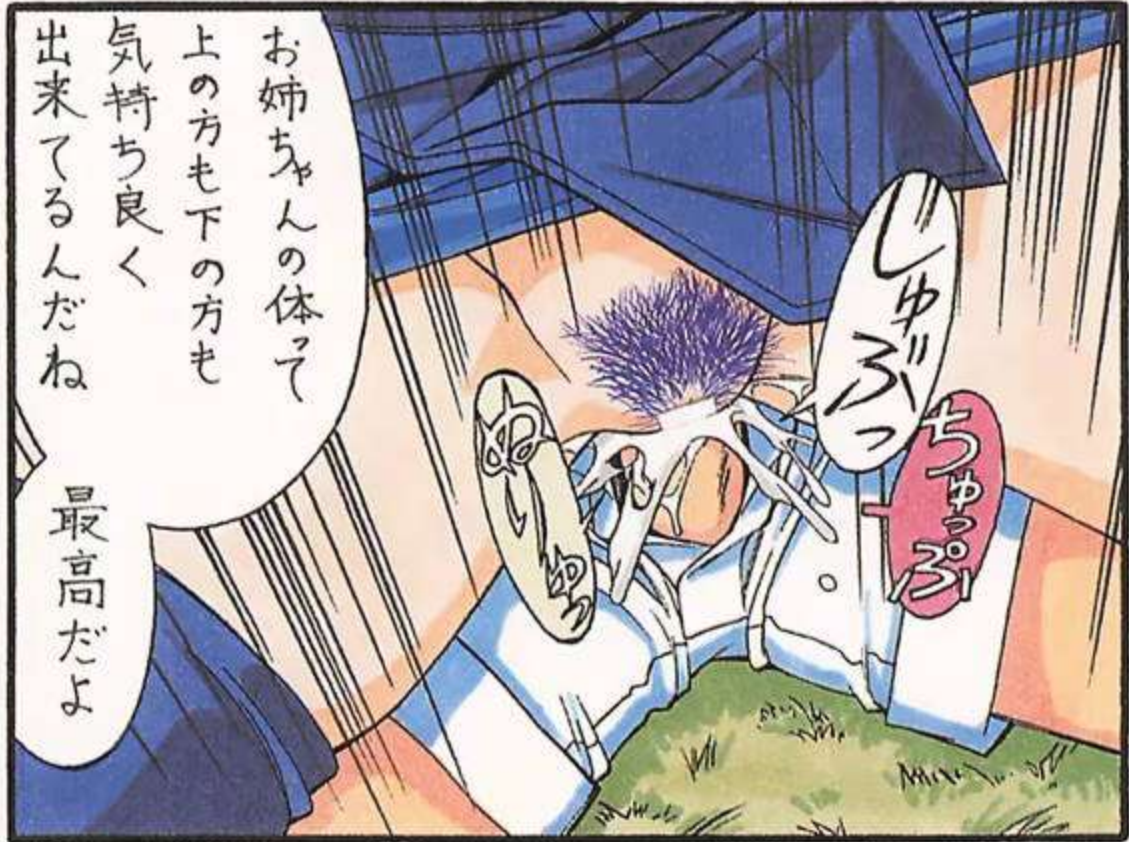
ぬちゅっ



そんなに激しく
突き上げないですわ

ああッ

すっ
ちゅっ



お姉ちゃんの体で
上の方も下の方も
気持ち良く
出来てるんだね

最高だよ

しゅっ
しゅっ

ちゅっ
ちゅっ



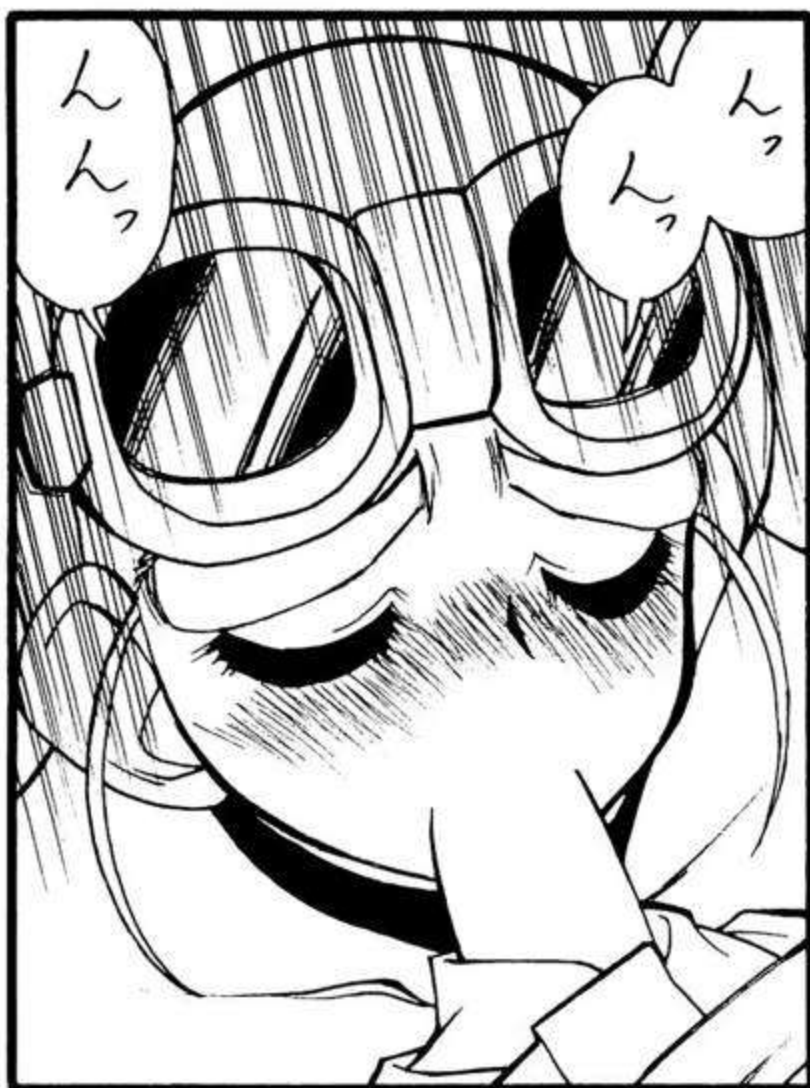
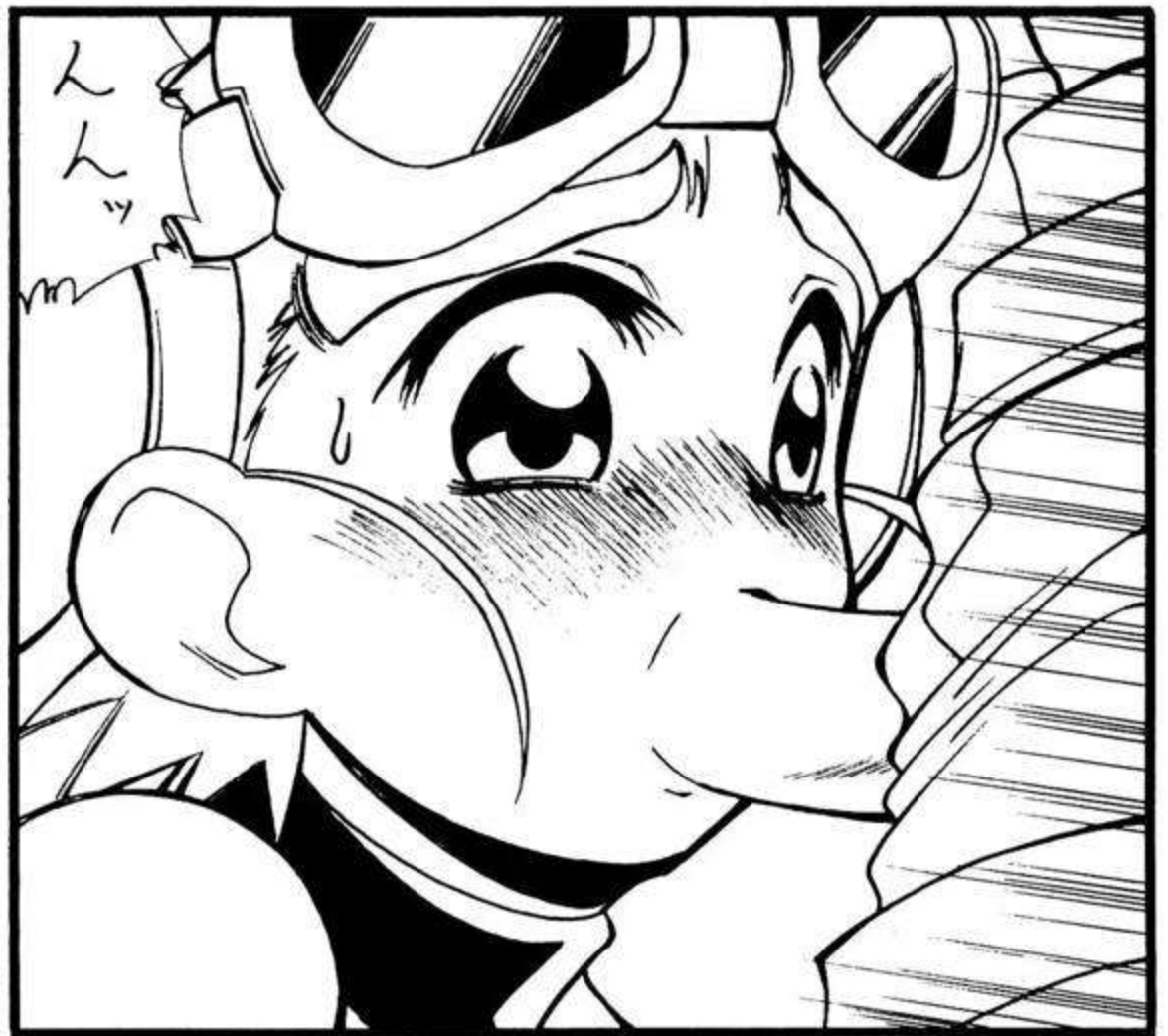
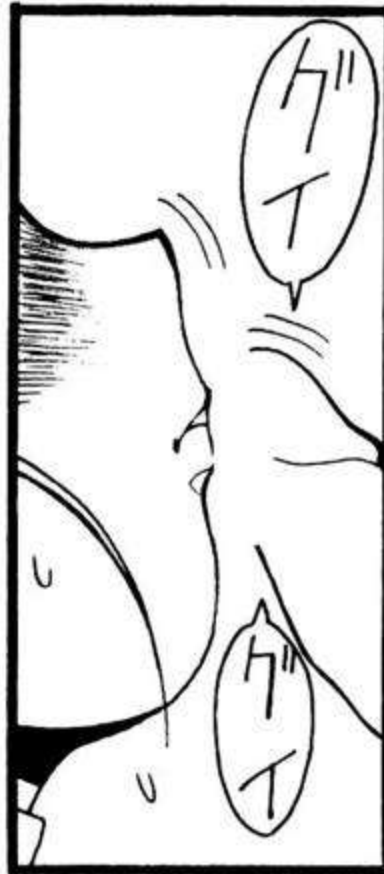


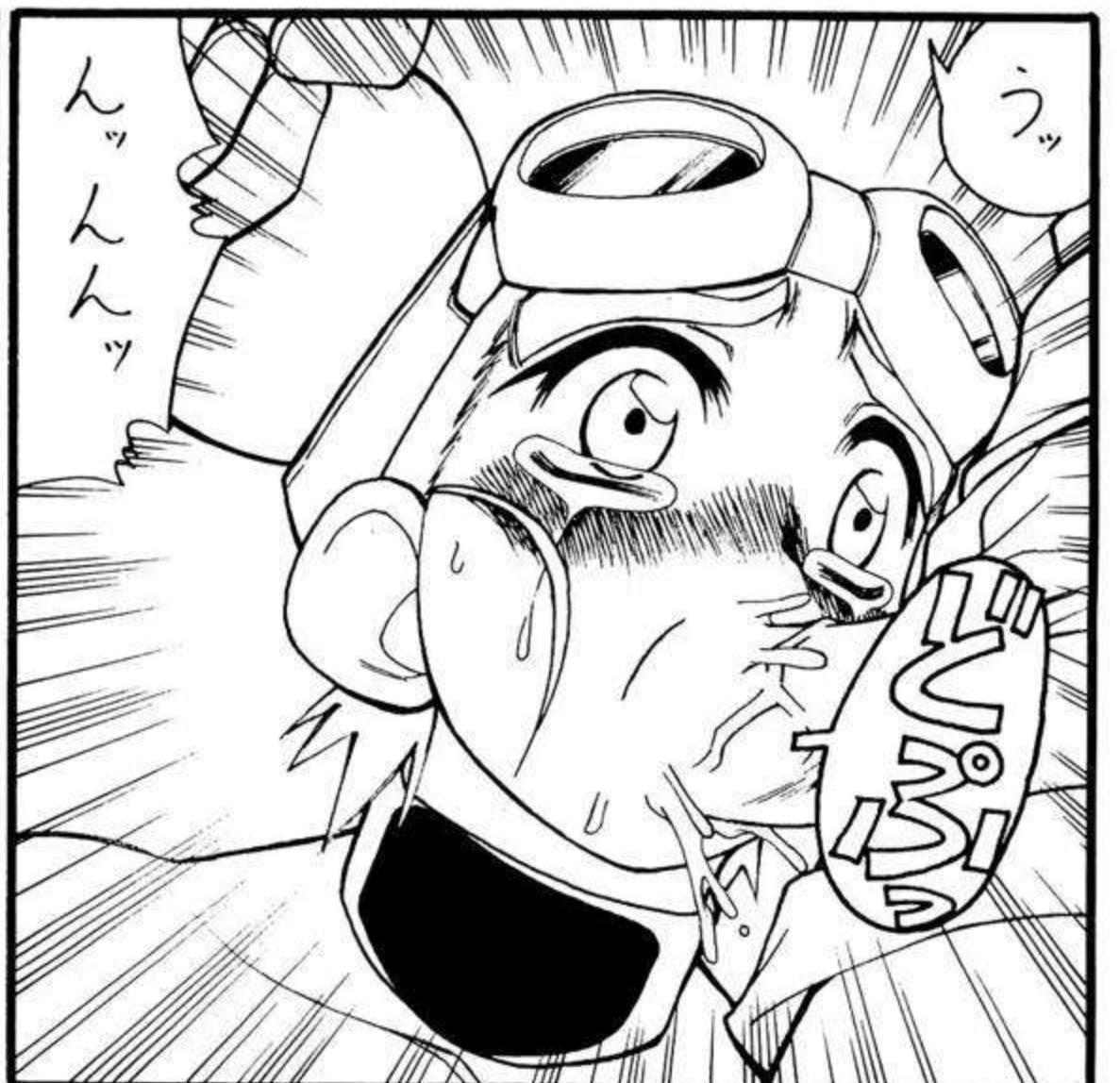
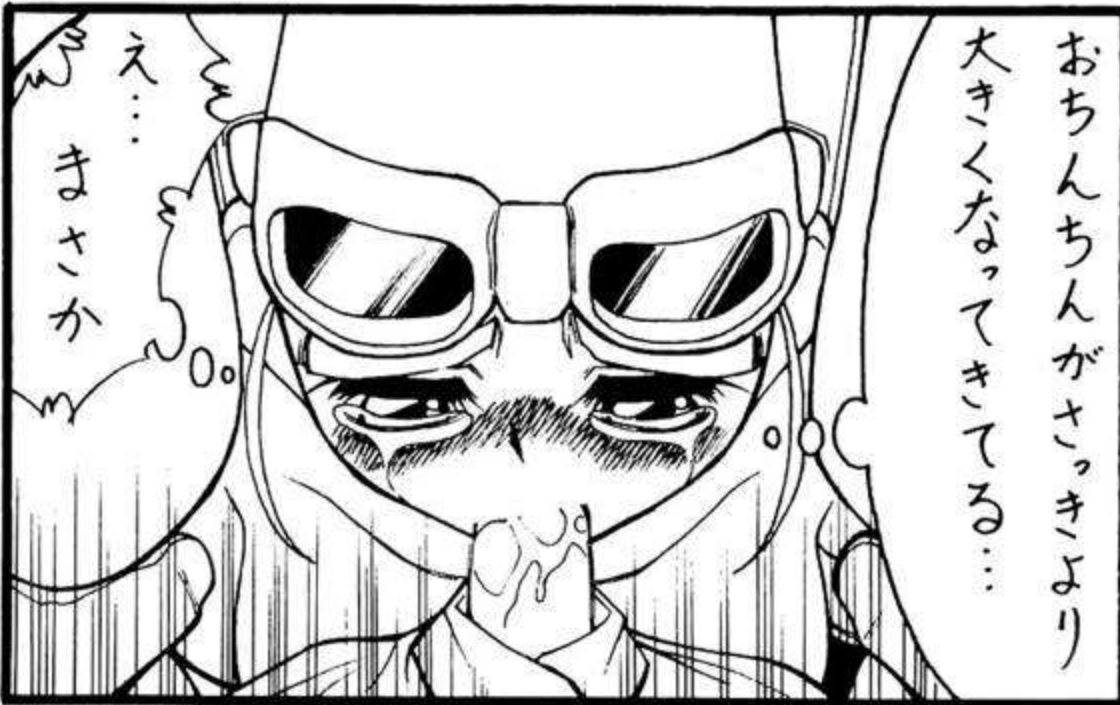
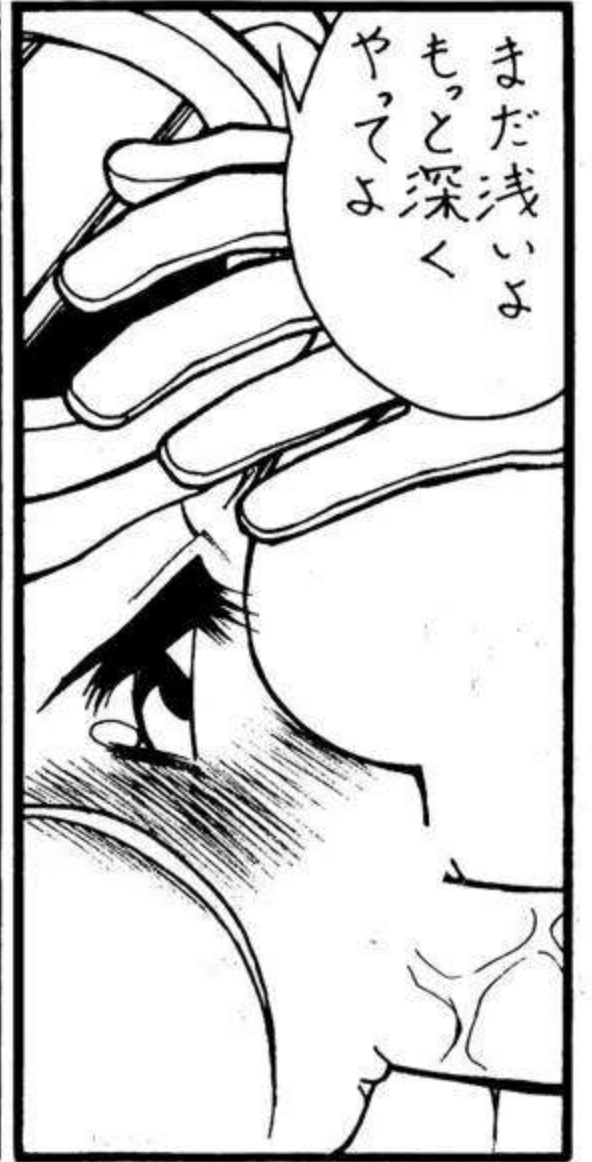
☆ このページを描く事が出来ませんでした。
以下に、このページのストーリーを記しますので
申し訳ありませんが頭の中で想像して下さい。

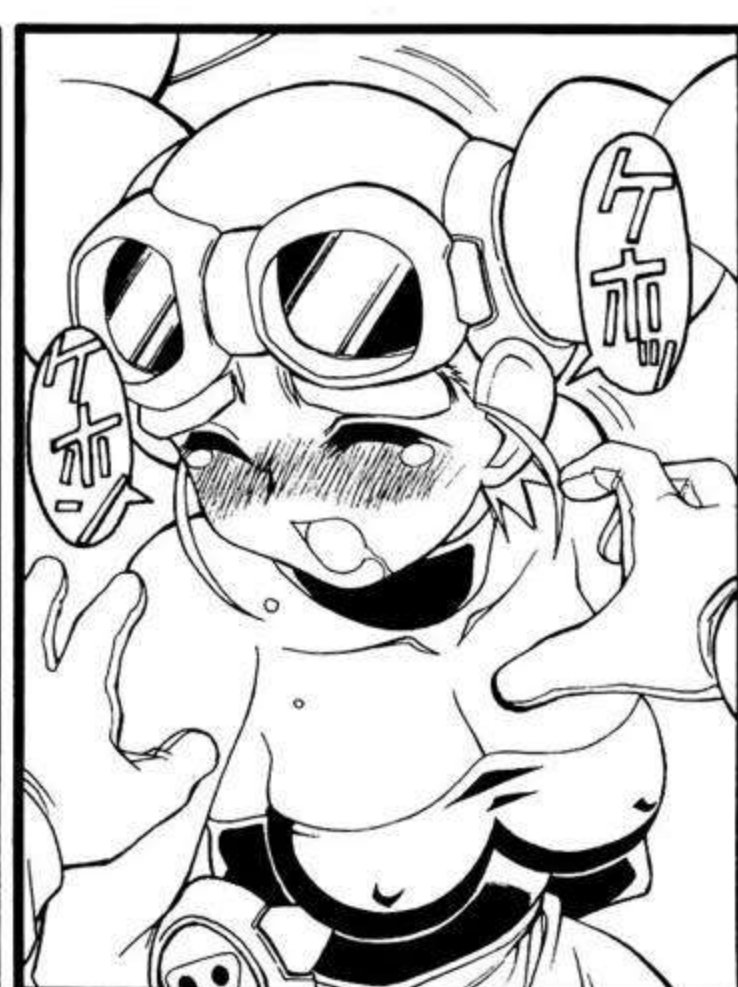
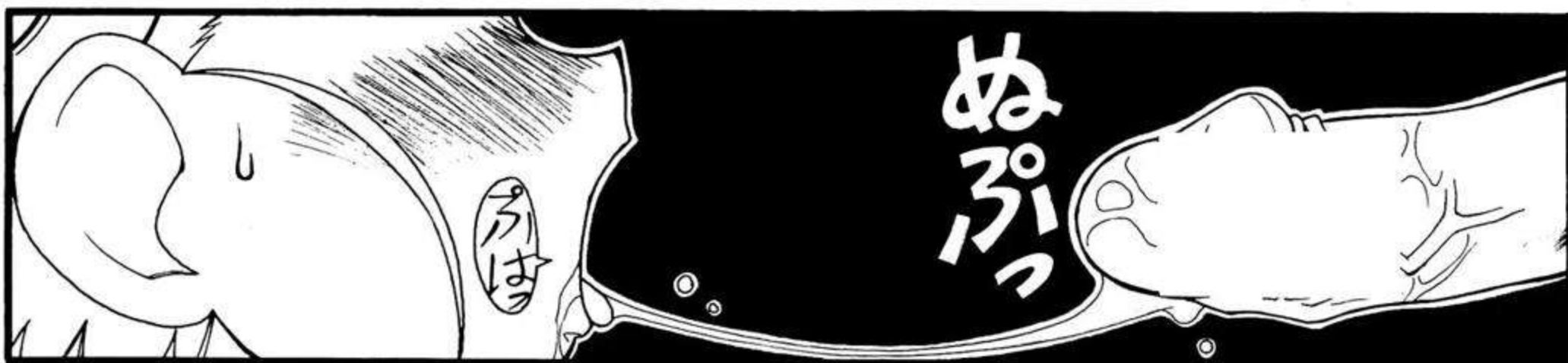
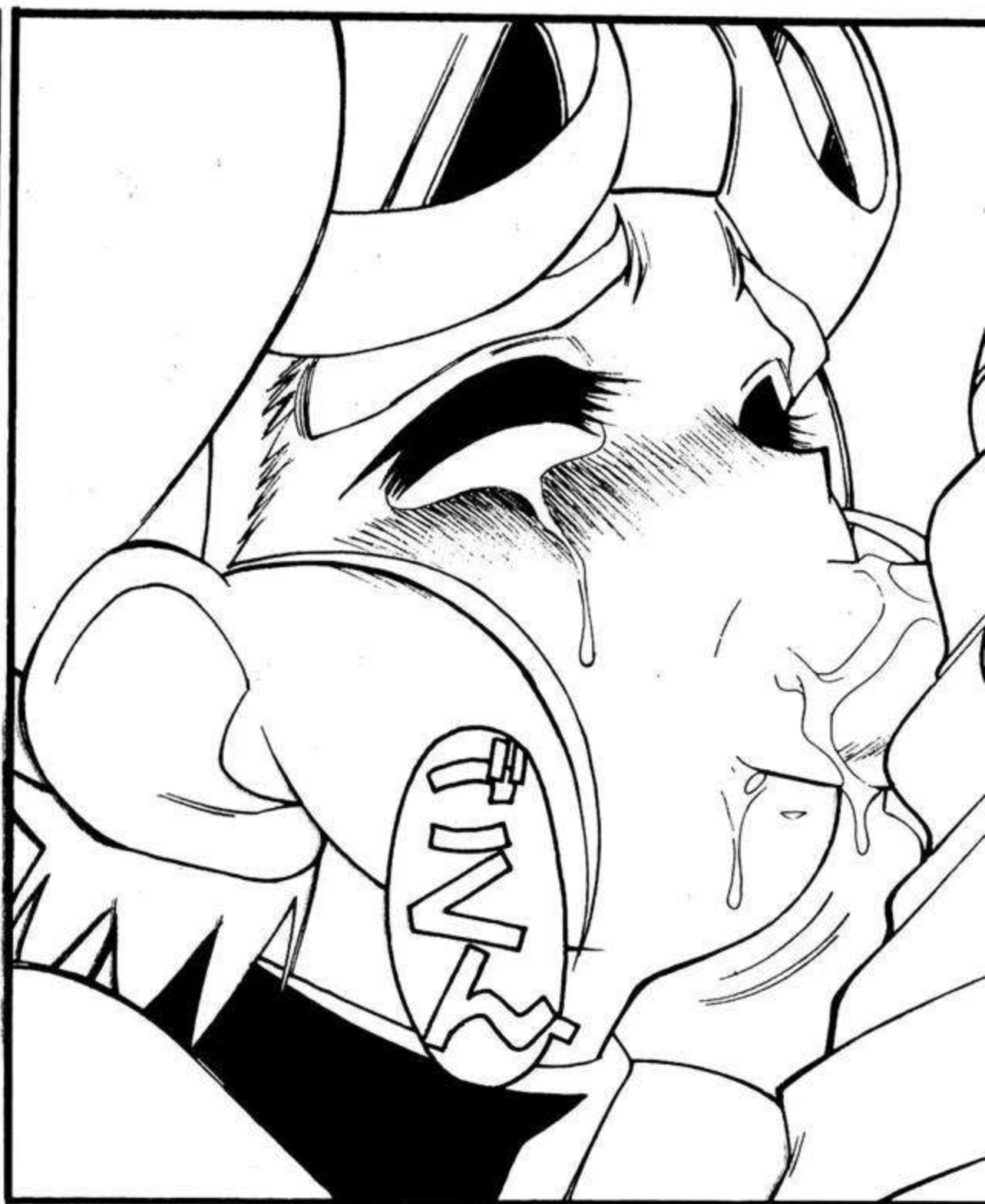
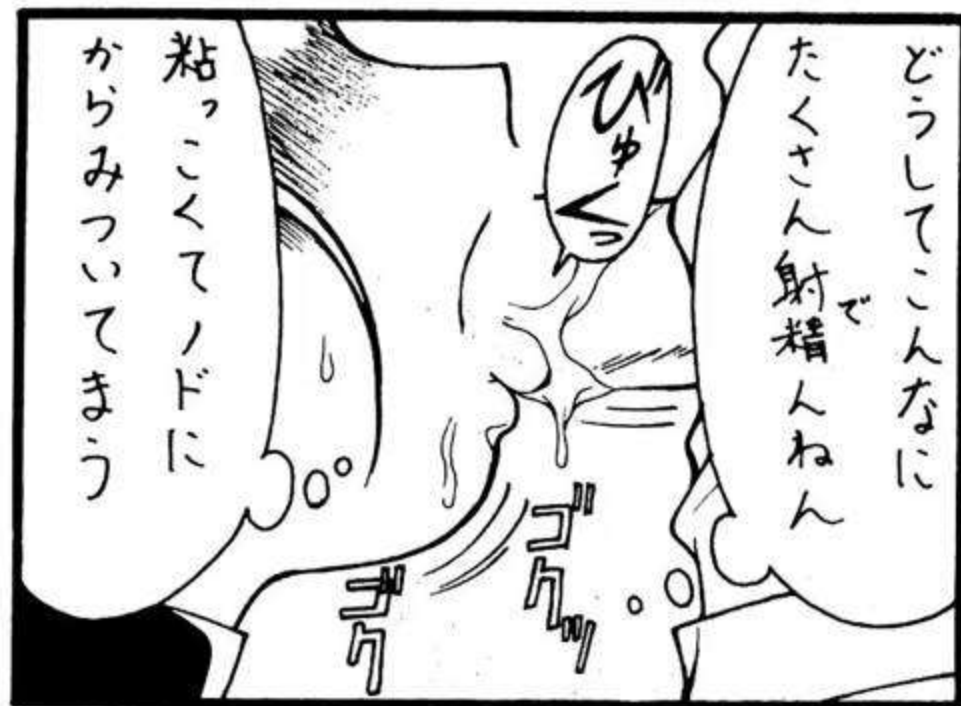
股間から精液をあふれさせながらくずおれるゲーゴ。
そこに現れたバッチイだったが、門斗に捕まり
両手を後ろ側でしばられ動きを封じられてしまう。
怒ったバッチイは門斗をののしるが、
門斗は こう言いながらバッチイに近付いて行った。
「非道い事を言うなあ。そういう口は…」

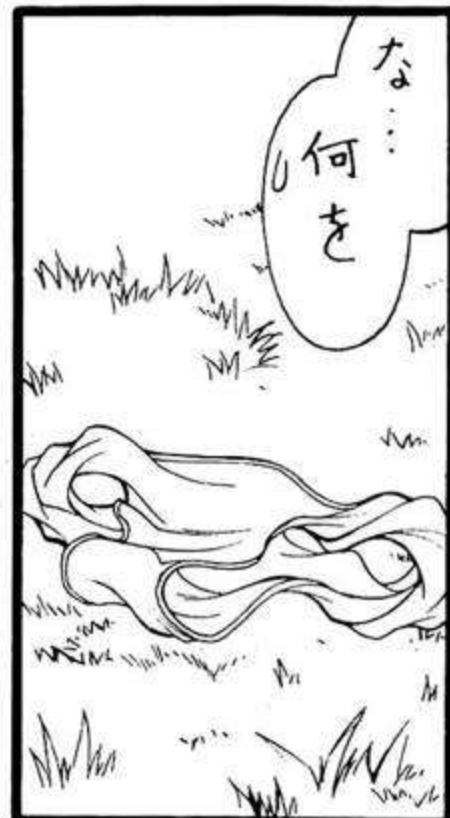
お願い： このページ以降、数多くのインチキ関西弁が
作品中に出て来ますが、笑って許して下さい。

お・ね・が・い!





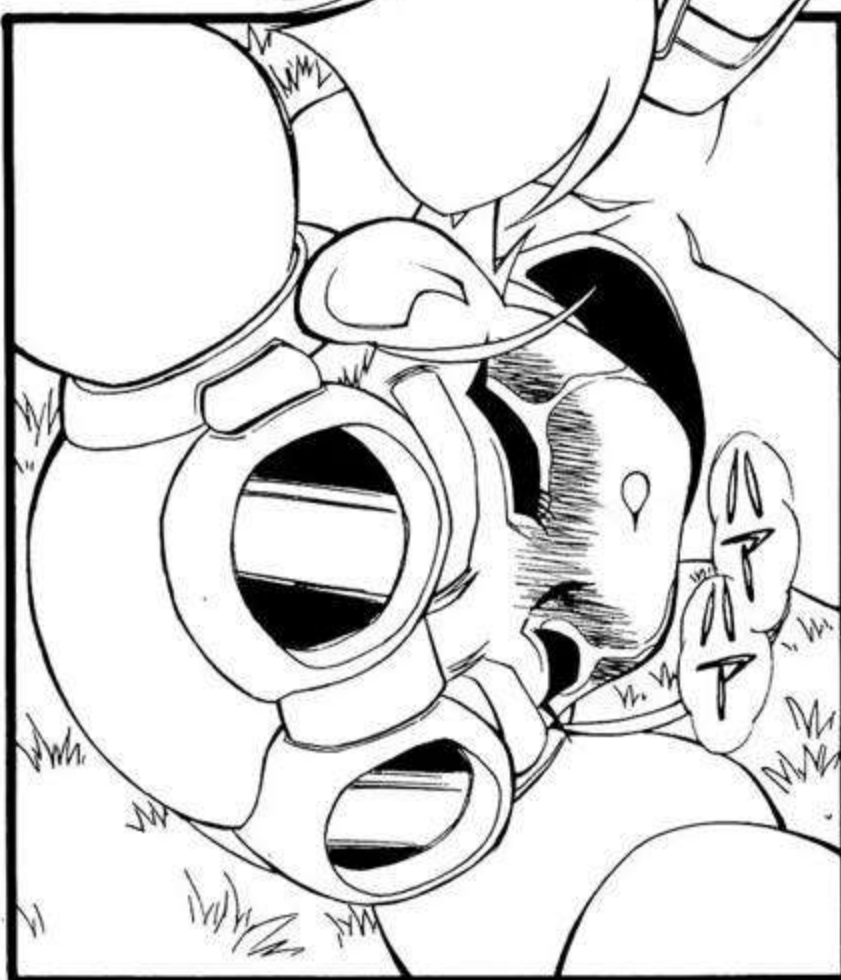








後略



みなさん、どうも。フレッド=ケリーです。

今回は、ここ数冊とは違う形で気張ってみようと、同人誌としては久しぶりに漫画に挑戦してみたのですが、色々な理由により(理由の1位は、もちろん私の遅筆ですが)、見事に自爆してしまいました。その結果、今回の本はP.3からP.10までが存在しておらず、いきなり途中からスタートした漫画を見て驚かれた方も多いいと思います。すまん。

出来るだけ見せ場のシーンから描き始めるようにしたので、ある方面の目的はまあまあ果たせたと思うのですが、同人誌とはいえなんともしまらない事になってしまいました。今回もトホホでやんす。次回はもう少し何とかしたいと思いますがどうなります事やら…。それでは、今度は年末にお会いしましょう。

印刷所の皆様、今回も無茶を聞いて頂き感謝であります。

Melon Frappe Half and Half "MN"

PUBLISHED 8.13 (Sun) 2000

BY FRED=KELLY (In ART THEATER)

〒155-0031

4-4-7 Kitazawa Setagayaku Tokyo - JAPAN